

平成30年2月6日

各位

会社名株式会社 J M C
代表者名 代表取締役社長 渡邊 大知
(コード番号: 5704 東証マザーズ)

問合せ先 経営企画室 岸川 智則
シニアマネージャー
(TEL. 045-477-5751)

業績予想の修正に関するお知らせ

株式会社JMC（以下、「当社」という。）は、平成29年7月25日に公表致しました平成29年12月期（平成29年1月1日～平成29年12月31日）の通期に関する業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせ致します。

記

1. 平成29年12月期 通期業績予想数値の修正（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 1,692	百万円 10	百万円 15	百万円 10	円 銭 4.21
今回修正予想（B）	1,629	22	28	15	6.11
増減額（B-A）	△62	11	13	4	
増減率（%）	△3.7%	116.0%	82.8%	45.2%	
（参考）前期実績 （平成28年12月期）	1,477	139	172	119	75.73

（注）当社は、平成28年8月12日付で普通株式1株につき400株の株式分割を行っておりますが、平成28年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算出しております。

2. 修正の理由

当事業年度は、第2四半期累計期間（平成29年1月～同6月）までの業績低迷を打開すべく、第3四半期以降、営業・製造部門全般に亘る抜本的な業務改善を実施しました。その効果として、第3四半期から第4四半期にかけて、徐々に業績回復を果たしました。

通期売上高においては、上記の改善効果も相まって、前期売上高実績を10.3%上回る見込みです。しかしながら、第2四半期累計期間までの減収を挽回するには至らず、平成29年7月25日に公表しました通期業績予想1,692百万円を3.7%下回る1,629百万円となる見込みです。

利益面においては、経営方針に沿って持続的企業成長に不可欠な設備投資や人材投資を積極的に実施する一方、第3四半期以降、外注加工費の適正管理やコスト削減等の改善を遂行しました。その結果、営業利益は通期業績予想10百万円を116.0%上回る22百万円（前期比84.2%減）、経常利益は通期業績予想15百万円を82.8%上回る28百万円（前期比81.3%減）、当期純利益は通期業績予想10百万円を45.2%上回る15百万円（前期比86.7%減）となる見込みです。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

※平成29年12月期決算短信は、平成30年2月13日に開示予定であります。

以上